

SSAK^{KA}全国パーキンソン病友の会

第5号

愛知県支部だより

- ◇ 平成14年度の定期総会を4月14日開きました。本号は、総会内容を中心に編集しました。
- ◇ 総会の出欠届けを出していただきました。欠席者の方を対象に通信欄を設けました。そこに70人くらいの方が何かをお書き下さいました。(去年は6~7人でした)
支部会報を通して、支部会員間同志の心が結び付きつつあるのを感じます。
- ◇ そこで本号には、何か一言でもお書き下さいました方全員の通信を(お一人お一人の許可を得る事なく)のせました。
- ◇ 会員名簿を送ります。どうか会員同志の交流にお役立て下さい。(なお、名簿は細心の注意で管理しております。もし、誤りがありまし、事務局長 大石まで連絡して下さい)
- ◇ 服部医師の講演内容は、紙面構成上次号に回させていただきます。



読みやすくしてみました

も く じ

総会模様	2 P
皆様からの手紙パート1	7
総会議案書	12
(会員名簿	1~8 P)
本の紹介 薬の紹介 文芸	19
体験発表	24
皆様からの手紙パート 2	27
第1回役員会の内容	34

定期総会模様

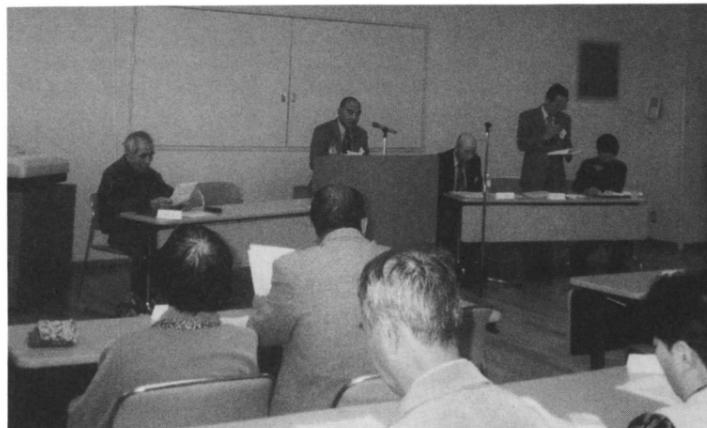
今年の定期総会の特徴

① 参加者総数52名 大盛況でした

② 参加者の方からこんな声を聞かせて戴きました。

☺「総会の前夜まで、朝になっても、行こうか行くまいか、散々に迷ってそして、主人の反対を押し切って来たけれども、来て良かった。本当に来て良かった。」と心から言って戴きました。

☺「前略、平成14年度定期総会に参加させて戴き、ありがとう御座いました。大変勉強になりました。一つには自らの事とはいえ、参加姿勢が大変熱心であること。(中略)二つには「一人が皆のために、皆が一人のために」と



言う精神が新役員人事の中に貫かれて入ることです。課題の具体化実践化はそう簡単ではありません。希望と勇気を支えに頑張りたいと思います。早々」



☺「支部長の話しに、励まされました。内容も簡略で良く理解出来ます。希望と勇気大切ですよね」。

☺「ダンス、思いも付かぬ企画に感動しました。無気力な自分を病気のせいにしていました。病気だからこそ前向きが必要と思います。」

これを機に私も何か始めて見るつもりになりました。心から、ありがとう。

友の会にとって大切な人 ボランティアの皆様

パーキンソン病友の会の古い会員さんの話しによれば、今回の定期総会は、参加数でも、内容的にも、新企画のアトラクション(楽しくリハビリ。ソーシャルダンス)でも、今までで一番充実していたと言います。

また、総会資料も分かりやすく簡潔に編集されており、新役員の考えていることが良く分かった、と言うことも何人かから耳にしました。しかし、これらはすべて表に出たことです。

今回の総会を本当の意味で支えて下さり、陰の力となり、黙々とお働き下さいました、ボランティア(ボランティア・付き添い健常者)です。もし、皆様方のお力添えがなければ、この総会はあのようにスムーズに運営することが出来なかったと思います。

心よりお礼を申し上げ感謝の言葉とさせていただきます。

ありがとうございました。

会を代表して 丹羽浩介



全国パーキンソン病友の会愛知県支部定期総会

支部長挨拶 丹羽浩介



只今紹介を受けました丹羽浩介でございます。まず始めに退任されます先輩諸氏の功績を称えお礼を申し上げます。私は今年の2月に八野氏に呼ばれ、次期支部長に就任するように言われました。瞬間こんな問題の多いときに好き好んで引き受けることも有るまいと思いましたが、お前しかいないと言われ、お引き受けしました。

その間今日までしばらく時間かございました。そこで、この会のこれからの在り方について考えて見ました。その点をお話しすることにより支部長就任の抱負とし、挨拶に代えさせていただきます。

まず問題点の指摘からお話します。その第一は財政難です。お一人様年間4000円の貴重な会費を頂戴しておりますが、このうちの1500円は東京の本部に行きます。従って200人会員（現在175人）体制が出上がっても手元に残るのは、年間50万円です。こういう訳ですら、役員は何らかの形で、そしてこの仕事をさせて頂くと言う喜びの気持ちで、それぞれに持ち出しをしていることをご承知ください。

次ぎに明るい面として医療技術の革新的な進歩が有ります。この点は活動の方針の中でお話ししましたので省略します。さて愛知県支部運営の方針です。私は理念を出しますその理念に基づいて役員会で具体的行動の基準を決めます。その具体的行動に担当者を決めます。各担当のリーダーは事務局長、副支部長が当たります。

私は支部長として、次の基本理念を提言します。まず会員皆様の日頃の生活は5月の青空を見上げるような明るさが必要です。決して落ち込まないようにして下さい。

そこまで来た新技術 夢と希望の毎日を

医学の進歩を確信して、5年以内に画期的な新技術の出来上がるのを確信して、どうか勇気と希望の毎日をお暮らし下さい。

次ぎに私は愛知県支部そのものを、全国37ある県支部の中の代表たる支部、すなわち日本一の支部にします。と言っても私がする訳では在りません。会員の皆様とやるのです。全国パーキンソン病友の会・日本一愛知県支部。何と心地の良い夢と希望のある目標では在りませんか。日本一の支部作り、それは会員が最も充実感の在る支部作りのことです。優秀で結束力の在る役員の方、これまたすばらしい力をお持ちのボランティア

だから、私は、会員相互の幸せのために「日本一の支部」の達成が可能と確信しております。「日本一愛知県支部」目指して頑張ります。

総会の司会をしてみても

体に良いこと 心に良いこと

事務局長 大石郁子

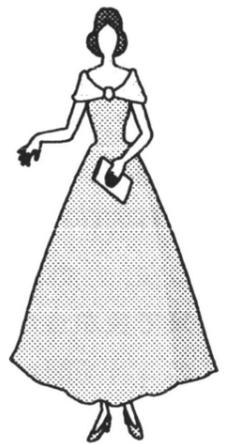
嫌なこと、このことは心を重くします。定期総会の司会。こんな役をどうして引き受けてしまったのかしら。心はブルー。体はブルブル。声はロレロレ。

でも、不思議なもの、一言口を開いたら、腹が据わっていました。後は日ごろの私。挨拶で私はこう言いたかったのです。私は役員の中では最古参。林支部長、八野支部長新任の丹羽支部長、丹羽さんについてはこれまでの事務局長、言ってみれば三代にわたっての観察。それぞれ個性があって、個性があって、おもしろいと言ったら、これ以上のものはないみたい。ところで、この会の中身、なんと言っても貧乏所帯。大変なことは横で見ている痛いほどよく分かります。

新支部長の丹羽さんなんか、今年五月の千葉県での全国総会。費用は一切支部から出しませんと言出す始末（この意味分かっていただけますか、つまり、自費で行くといっているのです）。これって、やっぱり少し変ですよ。役員の一員として、ぜひ会費をあげてもらいたいところ。でもなぜお金が足らなくなったのかしら。それは、活動を活発にしてきたからです。研修会、交友会、会報、とりわけ会報作りはお金も大変だけれども努力も大変です。丹羽新支部長は、愛知県支部を、その中身の充実度、満足度で、日本一にすると大会あいさつで言いました。

私たち役員は支部長を中心に活動を強化して、会員の皆様に奉仕するのが役目です。私たちはこの仕事をやらせて戴く喜びを得て生きがい上がるのです。そう思います。

ダンス、いいところを見ていただこうと練習を重ねました。所が緊張のあまり心が舞上がってダンスがダンスの上に（単なるじゃれです）。こんな私のダンスを見て翌朝「大変お上手よ」とおほめの電話をいただきました。こんな感激をいただいたのは何年ぶりかしら。ここで本音をいいます。じつは、司会の初めからダンスの終わりまで、上がりばなしでした。この緊張がとても楽しかったの。心から楽しいこと、嬉しいこと、病気の改善に確実に役立ちます。今回の総会で身をもって体験したのですから。それに私よく言われます。大石さん、姿勢が良くなったって。ついでにに言ってくれないかな。きれいになったって。



総会を終えて、感激の一言聞きました。

迷いに迷って 来て良かった

副支部長 中野博光

初めての体験、初めての感動、60歳を越えて幾年、私の目からうろこが落ちました。そんな経験をしたのが今年の定期総会でした。

中野さん、大会議長をやってくれませんか、と言われたときに、議長の何たるかも知らず、引き受けていたのです。ところがリハーサルが始まり、自分の番が回って来ると、何を言っても良いやら分からず、頭は真っ白。こんなはずじゃ無いとは思いつつも、どうにもならないものはどうにもならないもの。

練習を重ねてこれで良いと思っても、少し変化を付けられるともう即応出来ません。総会前日の13日夜、最終読み込みを終えたとき時計は十時を過ぎていました。

ま、いいか、やるしかない、と腹をくくって、次なるものは、ソーシャルダンスの最終仕上げ。パートナーの事務局長、スタイルは良いは、感も良い、指導して2ヶ月、回数にして十回程度のレッスン。これならうまく行く。GO。これでタンゴのデモンストレーション準備完了。しかし、結果を考えて見ると、少し常識外れだったかも知れません。パートナーの事務局長少々固くなっていました。これはすべて私の責任。相手の心が固ければ、それをほぐすのが男性の役目。自分自身も固くなっていました。

今回の総会でアトラクションとして、ソーシャルダンスを取り上げたのには理由があります。パーキンソン病、それは代表的な難病の一つです。足はもつれる。体は堅い。動作はのろい、姿勢は不格好そのもの。リハビリは本来苦痛で忍耐がいるもの、そこでどうして楽しくするかが研究されてきました。服部優子先生の音楽療法、これもその一つです。ここで思いついたのがソーシャルダンス。支部長に話をしてプログラムの一つに加えて戴きました。しかし、総会議長も初めてなら、人前でのダンスの指導も初めての経験。若し、失敗でもしたらとの思いが心から離れてくれません。総会終了予定の3時も過ぎ、お開きになろうかとしていたその時に、それまで、隅の方に座って、もしもじされていたご婦人が、意を決して、必死に、はっきりと、このように言ってくれました「昨夜まで、今朝になっても、迷いに迷って、そして来てみて良かった。本当に来て良かった。役員の皆さん、心からお礼を言います。ごくろうさまでした」。

この一言を聞いて私は目頭に熱いものを感じました。あ、自分がしたことも良かったのだと。横の役員席をみると右の人も左の人も私と同じ思いであることが分かりました。病気になって私の人生に新しい1ページが加わったその時でした。

みんなの声

平成14年度定期総会に向けて会員の皆様に出欠届けを依頼したところ通信欄にいろいろな生の声が寄せられていました。今回全員の方の声を掲載させて頂きました。もちろん了解は得ていませんが同じ病気の仲間同士、励ましあっていければと思ったからです。

尚原文通りです。

何時もお世話になります。
4月中頃に家内が入院予定ですので欠席させて頂きます。

名古屋市中区 光川 明男

みなさん早く良くなって下さい。

今入院致しております。色々お世話様です。

名古屋市中川区 深堂 勇

現在療護施設に入所しています。日常生活はすべて介護が必要です

日進市 丸山 昭海

何時もお世話様になります。病状は相変わらずですが現在足のけがで犬山市船曳クリニックで入院治療中です。1ヶ月)の予定です。

犬山市 今野 清

近況ですが体調が良い日と悪い日がわかるようになりました。服部先生には薬での調整をお願いしております。

知立市 加藤 紀幸

大府の中部病院に入院しております

豊川市 大田 よし江



平成3年に発病主治医(名大)平山正昭医師、ヤード3、最近体の安定性が無い、今年1/末・2/初に転倒肩を痛め頭打ち苦戦、去年入会しましたが会報での皆様の考え方参考に頑張っています。よろしくお祈りします。

春日井市 長縄 利正

今年2月ディサービスのお風呂で転倒1ヶ月と1週間入院し家に帰ってまいりましたが、以前のように抱きかかえて歩かせることができなくなりました。家で少しづつリハビリをしたいと思っています。

名古屋市中川区 柴田 松子

歩くのが困難になりました

稲沢市 岩本 須美子

手足の動きが悪くなっています

名古屋市守山区 加藤 さな江

今のところ安定しデイケアに出向く機会もあり充実した生活を送っています。

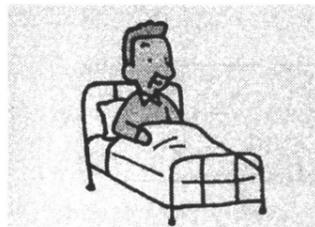
日進市 萩原 由郎

脊髄異型症候群のため現在入院しております。発病より5年になります今60才パーキンソン病も何とか少しの手助けで頑張っています。

稲沢市 永渕 宏司

おそくなってごめんなさい。体力に少し自信がないので欠席させていただきます。手押し車での長時間歩行は少し無理になってきました。

海部郡 神野 由美



この2,3ヶ月前より左の股関節のところが痛くて中部病院で診察していただいた所、股関節が炎症しているからあまり歩かない方がいいとの事なので今回は欠席とします。5月発行の会報をたのしみにしていますので宜しくお願いします。

蒲郡市 尾崎 スミ子

2年前に誤飲性肺炎にかかり「胃ろう」の手術をし胃にカテーテルで栄養を注入して居ります。3月始より気管支炎になり本町クリニックの先生に点滴を毎日してもらって良くなりましたが入浴後悪くなりました。歩けなくなりました。

名古屋市中村区 近藤 喜代春

都合により今回は欠席させていただきます。現在リハビリ(1回/週)とディサービス(3日・週)に通っており頑張っております。

名古屋市守山区 知念 桂子

この所自分は気持ちよく過しているかと思うと気分が悪くなったりON・OFFが激しく変わる事が多い皆さんはどう過しているかなあ・・・と思っている自分ですがやはりこれは仕方ないのでしょうかね自分は一日中家に居て3時ごろには散歩に行っていますが一人で行くとなんとか薬をのんで1時間位たってから行きます。それから少し足湯もやっています。

岡崎市 角谷 守彦

車椅子の移動になった。唸り声が多くなった。居眠りが多くなった。まぶたがふさがるようになったので目を開いている時間が少ない。豊田市のあすなろ会の欠席が多い。

豊田市 永田 時雄

歩行困難のため

安城市 篤永 章子

体調不良のため申し訳ございません。よろしく御願い致します。

豊橋市 北河 徳保

一人で行けないので欠席させていただきます。

豊橋市 鈴木 和子

いつもお世話になりありがとうございます。1週間前に転倒して左肩を骨折してしまいました。まだ痛みますが1日も早くなおしてがんばりたいと思っています。パ病になって23年現在82才ですが希望を持ち一生懸命生きています。

春日井市 大野 久子

身体不調

海部郡 河合 武雄

固縮、姿勢保持、手の障害、すくみ足、着衣等診断後5年ですがゆっくりとした状態ですが確実に迫って来ていますガンバります。残念ですが欠席致します。

刈谷市 加藤 基雄

少しずつ小さな変化が起こりつつあります。食欲低下著しく終日悶々とした状態で過す事が多くなりました発病宣告以来3年つい先日朝の目覚めに強い幻覚が起こりました。

豊橋市 日比野 光

いつもお世話になりありがとうございますこれからもよろしく願い申し上げます。

三重県員弁郡 太田 勝子

先日の講演会でお話をうかがい以前よりもおかげさまで大変元気になりました。どうもありがとうございます。

春日井市 清野 行夫

暖かくなり体も動き易くなりました。

名古屋市千種区 木村 勇

近況・月1回の問診(名古屋第二日赤)投薬(カバサールネオドパストン、ペルマックスを主体)の為外来通院、週2回介護保険による通所デイケア(森クリニック)随時リハビリ通院により精神的安定を得ている。

名古屋市名東区 三浦 道夫

スポーツセンターにて毎日リハビリに通っています前向きに進むのが何依と考えて努力しております皆様お元気で...

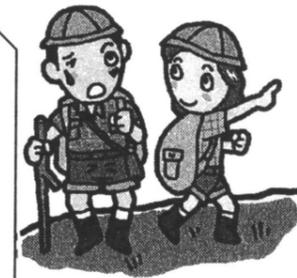
名古屋市千種区 前田 正史

発病後8年、この頃は立ち上がり歩行困難、しゃべりもどもりがちお箸も持てなくなりました。衣類の着脱は出来ません、良いお薬の出現をひたすら待っています。皆様もお大切に。

豊川市 小島 芳夫

好きだった山歩きもこれで最後かもう来られないかと思ながら気長に付き合ってくれる主人や妹について行っています。ふらついて景色がゆっくり見られない事もありますが病気の事を忘れられる一時です。

春日井市 益田 緑



私一人で行動が出来ませんので付き添いが必要なので欠席します

碧南市 稲垣 美代子

全国パーキンソン病友の会会報を送っていた下さりありがとうございます。私は読ませていただくことで心がやすらぎます。今後ともよろしくおねがいします

豊橋市 堀江 トモ

これからは皆様に喜んでいただける会報にして行きたいと思ひます。

一日も早く有効治療が見つかりますよう、難病指定から除外されませんよう願っています。

名古屋市北区 吉田 みち子

平成13年12月にこの現住所に引っ越しました。

名古屋市西区 伊藤 文子



私の家に月、木曜日にヘルパーさん又火、金曜日にディサービスにいております。週1回足助病院から訪問看護婦さんが来てくれます又足助病院の院長先生も来てくれます。

北設楽郡 後藤 全利

そこまで来た新技術 希望と勇気の毎日を

日時	平成14年4月14日 10:30～15:00	
場所	東海市・しあわせ村 3F講義室	
議事	1 開会	10:30～11:30
	2 議長選出	
	3 支部長挨拶	
	4 議事	
	① 活動経過報告	
	② 会計報告 監査報告	
	③ 活動方針	
	④ 予算 会計年期間変更	
	⑤ 役員改選	
	5 体験発表	11:30～12:00
	6 昼休み	12:00～13:00
	7 医療講演	13:00～15:00

全国パーキンソン病友の会・愛知県支部

私達は今年の総会で次の点を確認しました。

1. 会員の「友の会」に対する要望が他方面にわたり多様化しています。これに対応するためには友の会愛知県支部の体力増強(会員数の増加および運営資金の確保)が必要です。このために次の事柄を重点項目としました。

- ① 困り事相談の充実
- ② 外出を促しかつ医療知識の向上のため研修会の開催
- ③ 外出を促しかつ仲間の連携を深めるための行楽的集会の開催
- ④ 広報活動の活発化「支部だより」の発行
- ⑤ 新会員の加入促進

2. 活動経過のまとめ

① 困り事相談

電話相談や面接個別相談を三役を中心に行いました。相談内容は多岐にわたりますが、中でも多いのは、病状に対するもの、医師に対するもの、調剤に対するもの、社会保障等に対するものです。相談頂いた方には当方の力の及ぶ限り尽くしました。

② 研修会の開催

当支部始まって以来の大規模な研修会を平成13年10月20日ウイブ愛知(名古屋市)で開催しました。約300人の会員、罹病者、一般県民に参加して頂き大成功でした。この研修会は友の会愛知県支部が一丸となって取り組みましたが、とりわけ八野支部長の奮闘尽力がその成功の力となった点は否めないところです。

地域別懇談会としては平成13年8月26日に蒲郡市において開催しました。20人ほどの人に参加して頂きましたが質疑応答が活発に行われて成功裏に終わりました。

このほかには、保健所などの開催する地域集会に参加して講師的役割を果たしました。

③ 行楽を兼ねた集いの開催

平成13年10月21日 大府市にある愛知県健康の森で開催しました。約20人の方に参加して頂きましたが、同じ病気の仲間として心を打ち明けた集いとすることが出来ました。

④ 広報活動の活発化

会報「愛知県支部だより」3、4号を発行しました。当会報の編集理念は、会員の役に立つこと。但し娯楽性、読み易さを失はないことです。

⑤ 新会員の加入促進

今年の総会で平成13年5月時点の会員127人を年度末150人目標として活動すると確認しました。会員お一人お一人の勧誘、研修会を通しての加入呼びかけ、神経内科日ポスターを掲示して貰う等の結果、3月末現在の会員数は172人となりました。

⑥ 財政強化 多くの方にご寄附をして頂きました。詳細は会計報告

⑦ 国会請願書名及び募金 ご協力ありがとうございました

署名者延べ数 1604人 募金資金額合計 163,000円

第2号議案 平成13年度決算報告

当年度の会計期間は大会日程との関連で平成13年4月1日より平成14年2月28日とします。
平成14年度は平成14年3月1日より平成15年2月末日とします。

収 支	費 目	予算額	決算額	差額	備考欄
収 入	前年繰り越し	112,932	112,932	0	
	会 費	500,000	618,000	118,000	
	寄 附	9,000	142,300	133,300	
	その他収入	78,068	100,000	21,937	
	利子		209		
	合 計	700,000	973,441		
	旅費	100,000	84,460	15,540	
	会議費	50,000	94,188	◆44,188	
	本部会費	187,500	187,515	0	
	愛難連会費	20,000	0	20,000	
	消耗品	30,000	84,565	◆54,565	郵送用封筒
	通信費	80,000	103,806	◆23,806	
	印刷代	20,000	34,190	◆14,190	
	会報代	120,000	176,015	◆56,015	
	予備費	92,500	157,620	◆65,120	
	繰り越し	0	51,082		
	合 計	700,000	973,441		

寄附を頂いた方々(受け付け順) 合計142,300円

太田勝子様 30,000円 真田多實夫様 30,000円 伊藤加津子様 5,000円
 会員A様 5,000円 会員B様 5,000円 近藤喜代春様 10,000円
 講演会 30,000円 坂田様 10,000円 会員C様 4,000円
 会員D様 5,000円 順天堂大学 8,300円

会報広告収入 1枠1万円×4 1枠3万円×2 合計10万円

監 査 報 告 書

全国パーキンソン病友の会愛知県支部 平成13年度(13.4.1~14.2.28)
 決算の収支状況は総て証票と一致しています。又その使用目的も妥当性を欠くものは無く
 適正に処理されております。

監査した書類証票 (収入支出出納簿 会費納入票 支払い領収書 預金通帳 現金)

平成14年3月20日 会計監査 林 三郎 印

3. 活動の具体的内容

年 月 日	内 容
	支部活動関係
13 4 3	会計監査 林監査 会計担当 八野 丹羽
26	事務打ち合わせ 幸田 八野 丹羽
5 18	第1回役員会 東海市しあわせ村
27	定期総会 東海市しあわせ村
31	事務打ち合わせ 幸田 八野 丹羽
6 2	支部便り3号 校正 東海市 大石 丹羽
11	支部便り3号 校正 東海市 大石 久保田 丹羽
13	支部便り3号 校正 東海市 大石 久保田 丹羽
14	第2回役員会 東海市しあわせ村
28	支部便り3号 校正 東海市 大石 久保田 丹羽
7 12	会報支部だより3号 印刷完了
17	第3回役員会 東海市 しあわせ村
8 14	第4回役員会 東海市 しあわせ村
8 26	研修会 蒲郡市 八野 丹羽 大石 奥田 中野
10 20	愛知県支部研修会 名古屋市ウィル愛知
21	行楽的集い 大府市愛知県民の森
12 11	第5回役員会 東海市 しあわせ村
12 15	山元保後援会総会 大石 丹羽
14 1 8	会報支部だより4号 印刷完了
1 15	第6回役員会 東海市しあわせ村
2 1	事務打ち合わせ 幸田 八野 丹羽
24	事務打ち合わせ 幸田 八野 丹羽
	友の会本部関係
13 5	本部総会 和歌山県 八野 丹羽
11 23	本部結成25周年記念 東京 八野 丹羽
	愛難連関係
13 10	定期総会
14 1	新年賀詞交換会

そこまで来た新技術 希望と勇気の毎日を

科学技術全体の開発進歩に伴って、生物化学とりわけ人類に対する医学技術の進展は目を見張るものがあります。中でもパーキンソン病を中心とする脳の研究はこの数年の間に飛躍的な進歩が見られます。もう10年もすると、パーキンソン病? そんなのがあったかい、と言う時代の到来も決して夢では無くなって来たようです。

こうした時に私たちパーキンソン病罹患者にとって何が一番重要でしょうか。それはパーキンソン病にたいする新技術、新薬の開発が進んで、その効果が私たちの身に及んだ時に、それを受け入れる態勢が無ければならないということです。脳の機能は元に戻ったけれども筋力が無く歩けないとか、気力がなくまっどうでもいいわ、と言うことにでもなれば、私達自身が折角の福音を逃すことになるし、第一心血を注いで開発に取り組んで頂いた人に申し訳が在りません。

そこで本年以降の活動の柱の一つとして、私達自身の体力、気力の温存が計れるような施策を取り入れて行きたいと思えます。

第二点日として取り上げなければならないのは、罹患者としての自立意識の向上です。客観的に見て私たちは紛れも無い弱者です。然し徒に弱者の立場に甘んじてばかりはいられません。それは第一に私達の生存意識の減退を招来します。第二に現下の日本経済の後退、それに起因する国家財政の緊迫化により難病対策費が削減の方向に向かっていることです。このため私達自身が強くなる必要が在ります。

そこで、活動の重点項目として昨年に引き続き、会員増加による組織強化を取り上げます。

以上の点を踏まえて具体的には次の事柄に取り組めます。

1. 組織を身近なものに

- ① 会員と役員間の電話(手紙)相談、医療 投薬 医院 社会保障等。役員の方に余るときは専門家に問い合わせします。
- ② 支部会報の発行 会員の皆さんどなたにとっても、どれか一つは役に立つ、そのような編集を目指します。年3回発行予定。

2. 気力体力の温存強化の為に

- ① 研修会の開催 年間2回は開催したいと思います
- ② 行楽的要素の強い一泊旅行
- ③ 行楽的要素の強い一日集い

3. 組織の強化

- ① 会員増強 現在172人 当年度末目標200人
研修会や会報を通して直接、加入を呼びかけます。会員の皆さんは病院、保健所で知り合った人に呼びかけて下さい。

期間平成14年3月1日～平成15年2月28日

収 支	費 目	予算額	前年決算額	備 考 欄
収 入	前年繰り越し	51,082	112,932	
	会費	688,000	618,000	@4,000×172=688,000
	その他(寄付)収入	100,000	142,300	
	広告収入	100,000	100,209	
	予備費繰り入れ	100,000	0	
	合 計	1,039,082	973,441	
支 出	旅費	40,000	84,460	財政逼迫のときより活動と予算の関係を見直します。 実務中心に改め経費の節減を図ります。 従来その費用の大部分が個人負担のワープロ、パソコンインキ代、ラベル代を支払います
	会議費	40,000	94,188	
	本部会費	258,000	187,515	
	愛難連会費	20,000	0	
	消耗品費	200,000	84,565	
	通信費	100,000	103,806	
	印刷代	20,000	34,190	
	会報代	180,000	176,015	
	総会費	40,000	0	
	活動費	80,000	0	
	予備費	61,082	157,620	
	繰り越し	0	51,082	
		合 計	1,039,082	

予算編成に当たって

◇ 昨年に引続き財政状態は良くありません

収入見込のうち広告収入、寄付は確定している訳ではありません。皆様篤志家のご寄付をお願いします。

◇ 事務局長業務を分担して行います。この分経費が掛かりますが、もともと病人の集まりで在り、この中での最高の陣容ですからやもうえません。

第5号議案 規約一部改定の件

規約第11条 事業年度

現行 本会の事業年度は4月1日より翌年3月31日とする

改定 本会の事業年度は4月1日より翌年3月31日とする

但し 会計年度は3月1日より翌年2月末日とする

平成14・15年度愛知県支部役員名簿

役職名	氏名	主たる職務(規約以外の分担職務)	電話番号
支部長	丹羽浩介	会報発行責任 全国窓口	0562-32-4518
顧問	八野健蔵	顧問	0564-62-0088
事務局長	大石郁子	事務総括	052-895-0784
副支部長	久保田秀子	発送業務総括 会報校正総括	052-604-5020
	奥田富美江	行事副総括	052-851-2373
	中野博光	行事総括 愛難連担当	0566-36-0036
幹事	小山美智子	会計事務・入退会事務・名簿管理事務	052-791-8879
	征年 愷	中野副支部長補佐	052-622-0720
	肥後ひとみ	奥田副支部長補佐 会報印字	052-604-2198
監査	加藤 登	監査	052-501-4470
	間鍋和子	監査	052-778-6252
ボランティア	篤永章子	会報印字 宛て名ラベル印字 名簿管理	
非会員	小山克巳	小山克巳、水野貞子の両氏には小山美智子幹事を補佐して会計事務・名簿管理事務をしてもらいます	
非会員	水野貞子		
ボランティア	丸山昭海	ボランティア	

- ☆ 今回初めて役務分担を明確にして表にしてみました
- ☆ 役員構成は適材適所実務遂行体制で考えてみました
- ☆ もちろん和を大切に協力して行いますが、最終責任は支部長にあります
- ☆ このことが日本一の県支部作りの基となると考えております
- ☆ 会員の皆様の積極的参加をお待ちしております

どのような本が有りますか

事務局長 大石郁子

どのような本があるかの質問をいただきました。沢山の種類が出ておりますが、選ぶのが難しいようです。そこで初めての方、ある程度知識のある方、もっと知りたい方、の三種類についてお知らせします。

なお、入手方法はお近くの本屋さん頼めば取り寄せてくれます。名古屋市では丸善へ行けば大体そろっています。

クラス	NO	本の題 著者 発行所	定価 円	内容の特徴
初級	1	パーキンソン病うまく付き合う法 春原経彦 著 ライフリサーチプレス	1500 税	初心者向きの解説が中心 特定疾患が手続きについても書いてあります
	2	名医にきく・パーキンソン病の 治療 全国パーキンソン病友の会	1650	医師との対談方式が主な 内容です。少し、中身が 濃くなります
中級	3	パーキンソン病治療と生活 Q & A 順天堂大学 水野美邦 著 保険同人社	◇◇◇◇	質問形式でかなりていね いな内容です
上級	4	パーキンソン病Q & A 平井俊策編 医療ジャーナル社	3900 税	この本は医療に携わる人 向けに書かれています。 専門書の部類に入ります。
	5	パーキンソン病 その謎 研究と明るい未来 スード・フィン著	2480	著者自らがシエグレーン 症候群を克服して、その 知識をパーキンソン病で る夫に伝えようとしたも のです。彼女は国際的に 有名な研究者にインタビ ューするなどしてまとめ た為にかなりユニークな 読み応えの有る書物です。

パーキンソン病治療薬の

副作用とその対処法

薬について質問がありました。この質問に対する答えは医師の専門領域です。そこで、病院でもらう説明書や市販書籍より抜き書きしてまとめて見ました。

専門のことは実際に処方する医師にお聞き下さい。



パーキンソン病の薬は次の6種類です。

種類	一般名	主な商品名
1 ドーパミン補充薬		
L-ドーパ単材	L-ドーパ	ドパストン ドパゾール
L-ドーパ合材	L-ドーパ	メネシット ネドパストン マドパー ネオドパゾール
2 ドーパミン受容体刺激薬	麦角製剤 プロモクリプシン ペルゴリド カベルゴリン 非麦角製剤 列ベキソール	パーロデル ペルマックス カバサール ドミン
3 ドーパミン放出促進薬	アマンタジン	シンメトレル
4 抗コリン薬	トリヘキシフェニジル等	ア-テン アキネトン パーキン トリモール
5 ノルアドレナリン補充薬	ドロキシドパ	ドプス
6 モノアミン酸化酵素阻害薬	セレギリン	エフピー

パーキンソン病の治療ではいくつかの薬を組み合わせ、症状を上手にコントロールすることが基本です。しかし、その時に出る副作用も無視できません。

パーキンソン病の薬になぜ、副作用が出やすいかということ、脳内に入り込んで作用するからです。パーキンソン病の治療は長期間になりますから、副作用にどう対処するかが、問題でしょう。

私は薬の効用について、作用（プラス）が10で、副作用（マイナス）が10未満ならば、薬は使うべし。と、以前から考えています。今改めて関係書籍類を見ますと、先生方もそのような意見です。因みに私は発病以来17年間パーキンソン病に関する知識を求めることを拒絶していました。（丹羽）



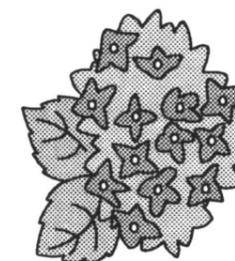
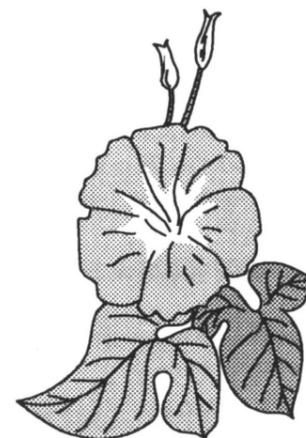
現れやすい副作用の症状とは

- ① 薬を飲み始めた時に出やすい症状
この場合は消化器症状が多い用です。胃の不快感 食欲減退 吐き気 など
- ② 長期に服用を続けている時に起こりやすい症状
この場合はいろいろの副作用があります。
抑うつ、イライラ感、不眠、幻覚、妄想等の精神症状
排尿障害、便秘、立ちくらみ、等の自律神経症状
自分の意志とは関係なく体や手足が動くジスキネジア等の神経症状
- ③ 薬の種類によるちがい
これも多少あるようです。
- ④ どうすれば良いのでしょうか
もちろん医師に相談することです。とは言っても現実に話しかけにくい医師、多忙なる医師、相談しても分かるように答えてくれない医師、等の人がいます。

そういうときには、下記に一度電話して見て下さい。ただし、大石事務局長も病人です。ご期待に添えないときが在ります。



大石事務局長 052-895-0784



ぶんせき にわこうすけ

『パーキンソン病さん、こんにちは』

自己紹介に変えて

尾張旭市 則竹 昌常

平成7年3月定年をむかえた。卒業式を終え自室に戻ると38年間の教員生活もいよいよこれで終わったんだと言う感慨が胸をよぎった。幸運にも私は囑託ながら一室もらい週3日の<相談室>を開設した。それにこの春から小さな<菜園>を楽しむ手はずも整った。とまれ<晴耕雨読>という贅沢を享受することになった。ところが3年程経ったころから『歩き方がおかしくないですか』と言う声が一再ならず聞こえてきた。『いやあ、長年の疲れがたまってちょっと老化が早いだけだよ』事実、私の家庭医の意見も同じであった。18年前に私の胃癌を退治してくれた恩人の言である。当時から私は散歩を日課にしていた。朝6時半からの<テレビ体操>のあと、3~4000歩を歩いた。確かに歩き方がおかしい。歩幅が狭く踵から着地しない。摺り足になっている。小さな方向転換がしづらい。結果3000歩が苦痛になりつつあった。立食パーティーは遠慮である。平成11年7月、愛知医科大に<検査入院>とあいなった。診断は案の定<パーキンソン病>であった。投与された薬は：ネオドパストン（3錠）シンメトレル（2錠）デパス（3錠）それに消化剤と便秘薬、指示として『薬だけは確実に服用せよ（それが唯一の治療法だ）』の由。退院の朝、教授は『何よりも発想の転換を』と一言。要するに『あなたは教職一筋で一生懸命やってきた。それがむしろ災いした』と。私には合点がいった。そして<ずぼら>になるべく努めた。私の症状は安定的だった。よく『薬が切れると動けない』と聞くが私はその経験がない。ヤールの分類では「2~3」と言う。平成13年7月2度目の<検査入院>を勧められた。特に変わった症状はなかった。結論は投薬に<カバサル>（1錠）が加えられた。細かい所作が改善されたようにも思うが良くわからない。

ここで『支部だより』[第4号]の平山正昭先生の講演に添った形で私の状況を述べさせていただく。〔注：私に該当しない項目は省略〕

3. 臨床症状→②筋固縮=最近、背筋力、肩・腕の筋力が落ちた。
- ③無動=寝返りが苦痛だった。字が下手になった。小さく、左へ偏る
- ④姿勢反射障害=立食会で無意識に後退り。自転車で転倒2回〔去年〕
4. 自律神経障害→①便秘=苦痛以外の何者でもない、特に旅行中。
5. 精神障害①物事に取り掛かるまでに時間が掛かる。②闘争心萎える。

9・自分ですること→私の実践

- ①日課の<テレビ体操>と<散歩>; 体調にあわせ2000歩、3000歩、3600歩のコースを。途中で歩幅、腕振りのチェック。
- ②太極拳同好会=今まで通り週1回。〔無理はしない=了解済み〕
- ③「家庭菜園」=野外の空気と新鮮な野菜を楽しむ。
- ④太字ペンで日記を書く。
- ⑤「パーキンソン病教室」〔瀬戸市+尾張旭市〕参加・発言する。
- ⑥挑戦中=パソコン〔日本、NZ、モンゴルとEメール中〕

【目標は・・・】必ずしも100%である必要はない。時には6割、7割でも上出来だ要は『継続は力なり』だ。

観劇その心

半田市 槇悦子

この3月で56歳を迎えた今静かに人生を振り返ってみますと、私の心は「演劇」それも娯楽性の強いものにあつたように思います。独身時代には当然誰もがかかる金欠病ですから、その思い出としては江利チエミ・高島忠雄のミュージカル「マイ・フェア・レディ」とか、有馬稲子の「奇跡の人」位の思い出でしか有りません。

しかし、この2作品を観たということが、その後の私の人生をどれほど明るくしたか計り知れないものがあります。どちらかと言えば、消極的で引っ込み思案の私がパーキンソン病とつけられたのは35歳の時でした。

心は暗くなり、人生の先行きを考えるとどうしようも無い焦燥感が体全体をおおってきます。一度落ち込むとしばらく続きますが、そうした時に若き日に観た「マイ・フェア・レディ」や「奇跡の人」のワンシーンが頭をよぎり始めると、落ち込みかす一と、気分が晴れたことが何回あったことでしょうか。

二人の息子にお金がかからなくなった数年前から、再び観劇の喜びを得ることが出来ました。本当に優しい夫に恵まれた私は、夫に迷惑ばかり掛けていた人生であったと思います。今回の観劇も夫の手助けなしにはならなかったことでした。夫はチケットを2枚買って来ては、私を伴い会場まで足を運び、それでいて劇中はロビーで一人本をよんでいる、そんな人です。

「トランス」に始まって「モンテ・クリスト伯」「ブルー・ルーム」に至るまで10作品程度観ていますが、それぞれにそれぞれのおもしろさがあります。

演劇を観ておりますと、心が豊かに満たされ、生きるエネルギーと元気をもらいます。体力との計算でこれからはあまり遠くに足を運ぶ事が出来ないかも知れません。

しかし、それでも良いのです。いま目を閉じますと、一つ一つの公演の一つ一つのシーンが頭をよぎります。そして再び臨場感と共に感激がよみがえります。

感性が豊かで鋭い役者さんが、情緒ある切ない瞬間を演じるときに、私の身はゾクゾクと震え上がります。このときに心がいやされ幸せを感じます。又新人の役者さんの演技力が徐々に力をつけていかれる姿を観るとホットし、良かったな、と思えるのです。こうして私の人生に思い出のページが加わっていきます。

この大切な思い出を一生の友としてこれからの人生を歩むことが出来ます。私の人生を共にあゆんでくれました優しい夫に感謝の気持と心からのお礼が言いたくて、そんな気持ちで書いてみました。

手術を終えて

はじめまして病歴15年中3の女子を持つ44歳の肥後ひとみです。先日の総会で体験発表をさせて頂きました。(手術より緊張) 去年の8月に名大病院脳外科で手術しました。私の場合は不随意運動が左手に酷く物をつかもうとしても手が思うように動かない、首がくねくね動く、平衡感覚が悪く立っているだけでふらつく、両手、両足のふるえ、薬のコントロールがうまくいかない(分散すると効かない)の症状が有りました。また無気力で何をするのもおっくうで家の中に閉じこもってばかりで鬱状態になっていました。

「なぜ手術を受けたの?」「怖くなかった?」とよく質問されますが、怖くはなかったです。なぜかと言うと名大の先生がうまく説明して頂いて恐怖心を取ってくれたからです。なぜ受けたかと言うとこのままだと家事全般が出来なくなる、子供がせめて学校を出るまでは元気でいてやらねばと言う思いと不随意運動があり疲れやすく無気力感がありそれで決心しました。

手術は局所麻酔で先生の声や音が聞こえて今でも頭の隅にあります。特に頭蓋骨にドリルで穴を開ける音と異常な神経細胞を探す機械のおとが今でも鮮明に覚えています。それと頭を固定するのに手術枠をかぶったのですがそれを留めているボルト(直径5^{ミリ}~1^{センチ}位)が手術の間中痛かったです。手術の時間は平均8時間ですが私の場合12時間かかりました。その間体を動かさないのが大変でした。頭蓋骨に穴を開けたのでいまでも直系2cm、深さ1cm位の陥没があります。雨が降ったら水が溜まりそうです。今やっと髪の毛が伸びて判らなくなりましたが部分的に髪の毛を剃りました。冬の間帽子をかぶっていました。

傷跡は寒かったり、雨が降ったりすると痛む時があります。入院日数は検査入院4、5日(私は9日)手術入院16日、3ヶ月検診4日、費用は検査入院304,360円手術入院904,400円検査入院127,240円計1336,000円で私は障害者手帳3級なので計21,320円のみ支払いました。結果ですが私はやって良かったと思います。左手足、首の不随意運動、すり足、左手足のふるえ、薬の効いている時間が長くなり(3時間位が4、5時間)無気力だったのにヤル気が出てきて鬱状態もなくなりました。それと周りのみんなに顔つきが明るくなったと良く言われます。でも、良い事ばかりじゃなく、すくみ足は残りました。それと右手足のふるえが少しあります。でも不随意運動が無くなっただけでもすごく楽になりました。現在悩んでいる方気楽に下記までご連絡下さい。少しでもお役に立てれば幸いです。

Tel. fax 052-604-2198 Eメール cjb22990@ams.odn.ne.jp 肥後



パーキンソン病の日々

豊田市 都築龍二

【病気の診断】

私の場合、平成10年5月頃から左手が震えるようになりました。一番最初はトイレで気付いたのですが、しかしその後、目立った進展はなく、この年、家内と京都に旅行に行き、秋の京都を満喫しました。思えば仕合せな日々でした。

しかし年が明けて、ちよくちよく震えが気になるようになったので、平成11年3月中部病院で診察を受け、パーキンソン病の宣告を受けました。ちょうど今から3年前のことになります。その後ペット検査など受けたりもしましたが、特に薬に定期的に飲むと言うこともありませんでした。

【症状】

初めの頃は、今より左手の震えが大きかったようにおもいます。だんだん震え方は普通になってきましたが、今度は左足も震えるようになり、歩くのが若干困難で、辛く感じるようになってきました。

地元のトヨタ記念病院に神経内科が新設されたので、私もそちらに通院することになり、そこで初めてメネシットが処方され、初めは1日1錠、暫くして1日に2錠、飲むようになりました。このLドーパは劇的に薬効があると本で読み、大いに期待したのですが、私の場合特に震えが止まるということも、身体が軽くなるということもありませんでした。震えには寧ろアーテンの方が良いと言うことで、アーテンも出して頂いたのですが、これも私の場合多少効いたかなという程度でした。

そうこうしてるうちに、一旦平常値に下がった血圧がどんどん上がってきて、特に真夜中に測ると、上が220下が130と言った異常値が出るようになりました。また風呂に入ると血圧が急に上昇する異常体質になってしまいました。



【進行性】

私の場合、振戦、固縮に並んで辛いのは、だんだんと気力がなくなってきたということです。これは病前と違って何もやる気もしない、新聞や本を読むのも極め

それから眠たい。昼も夜も眠たい。夜は8時頃になるとねむくて仕方がなくなります。昼はテレビを見ていたり、本を読んだりしていると知らぬ間に寝てしまうのです。目が覚めても、今が何時ごろかすぐには判らないのです。散歩もそうです。あれほど大好きだった散歩も、今は殆ど歩けません。便秘もどんどんひどくなっていく。これらはボケの兆しでしょうか。或いはうつ病の前駆症状でしょうか。何れにしても神経細胞の変成が進入している事に違いありません。

【近代医学の展開】

近頃、気をつけて新聞を読んでいると、殆ど毎日ように分子医学とでも言うべき、先端医学について記事が載っています。またドーパミンだけでなく、セロトニンと、メラトニンといった物質についても載っています。今後ES細胞の再生医療や、遺伝子療法、或いは不要蛋白を分解する新薬が期待されるとされています。

5年待てばパーキンソン病の根本治療も、出来るように期待されるのも、その辺に根拠があるのでしょうか。ただ気を強く前向き的心を持っていないと、病気は治らないと昔から言います。外国の人も *positivethinking* (ポジティブ・シンキング) という言葉を好んで使います。前向き的心ということでしょう。

先端医学の急激な展開に合わせて、私たち患者側も強い気を育てながら、明るい未来を展望したいと思います。

みんなの声 パート2

会員の皆様 「みんなの声」パート1はいかがでしたか
いろいろな方が いろいろな闘病生活をおくっておられます

本号には会員名簿を（内ページ）でつけておきました
同じ病気の私たちです 気軽に電話等かけてみられてはいかがでしょう

また、会員名簿は郵便番号順としました
そのほうが お近くの方を探しやすいと考えたからです

しかし アイウエオ順も捨て難い便利さがあります
それでは みんなの声 パート2をどうぞ

PART 2

39才でパーキンソン病とわかってから 26年になります。最近特に困っている症状は午前11時頃から午後は4時位から目がつぶれてどうにも自分では開けられなくてどうしようもありません。1時間から1時間半位目があきません。

名古屋市天白区
中島 晃英

ご意見・ご要望・質問・等
ありましたら下記まで問い合わせ
下さい。

TEL・Fax
052-604-2198
Eメール
Cjb22990@ams.odn.ne.jp

肥後

パーキンソン病についての情報をできるだけ送ってください。お願いします

岡崎市 鈴木 茂幸。

若年性パーキンソン病の方のことをよく知りたいと思います。

豊橋市 大羽 通安

おかげさまで元気にしております。毎週1回デイサービスの利用を考えております。病気の方は少しずつ進行しているような気がいたします。次の会報を待ちどおしくなりました。

豊橋市 鷺坂 輝子

先に送付した原稿は小牧市文芸協会発行の駒来2月号に掲載されました。その折には大変なお願いをし迷惑をかけまして申し訳なく思っています。

小牧市 松本 勲

近況月1回の問診(名古屋第2日赤)投薬(カバサル、ネオドパストン、ペルマックスを主体)の為外来通院週2回介護保険による通所デイケア(森クリニック)随時リハビリ通院により精神的安定を得ている。

名古屋市名東区 三浦 通夫

名古屋市千種区 蟹江 サカエさんの投書です。これを読んで感動しました。皆様にも読んで頂きたく掲載させて頂きました。

いつまでもお元気で！！

私は現在51才ですが毎日P病の症状のため仕事もできず悩んでおります。将来のことを考えるととても不安になります。

名古屋市南区 宝多 静二

只今お病、発病、お病
字も一字もかけなくなり、
棒をいっつはつていましたが、只今
此のハガキ、入金用紙は
全部、私が書きました



半田地域が祭礼ですので子供や孫等家族全員が集まりますので欠席させていただきます。

半田 有田 祥子

薬についての情報

春日井市 松下 孝

寝たきりでございます。

名古屋市名東区
酒井 康夫

両親を介護しているので名古屋での講演会でないと出席できません。

名古屋市守山区
山本 裕子

私もジャンボハガキはすぐ出しました。

豊田市 花木 有規子

本人が(妻)が入院中の為潤が代理で出席します。

名古屋市天白区
高野 裕子

友の会役員の皆様の日々のご活躍にて会報が届けられますことに感謝です。楽しみにしております。体の調子のよいうちに、出席できる日がありますように願っています。私は無力の為何の力にもなりません役員の皆様には本当にありがとうございます。

小牧市 山田 信子

誠に残念ですが不参加とさせていただきます。

名古屋市中村区
吉海 信子

何時も笑顔な前向きな大石様には大変お世話になり感謝致して居ります。情緒不安になりますし直ぐTELを入れ声を聞いてホットしております。人の前に出るのがオックウで家の中で出来ることをコソコソして居ります。

名古屋市北区 黒田 ます巳

度々の連絡情報ありがとうございます。会員名義を変更したいとおもいます。

名古屋市南区 岡村 照夫

過日は総会のための監査関係書類を持参され有難うございました。本来は監査委員である私が報告をしなければと思いますが両足の筋力が固縮し歩行困難のため欠席にします皆様によろしく

豊川市 林 三郎

都合にて欠席させていただきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

名古屋市中区 森川 おじょう

発病してから4年目に入った57才の主婦です。毎日毎日が不安な生活をしていません。5時間の間隔で薬を飲んでおりますが薬が切れてしまうと動く事も出来ません。同じ病の人の生活ぶりを聞いてみたいと思っております。手がふるえて字もうまく書けません。

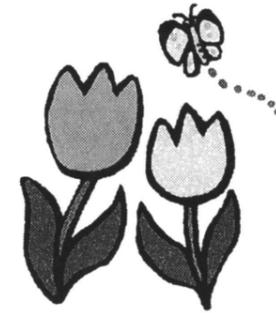
名古屋市千種区 坂本 亨子

交通機関にて出席する事に付いて不安でも有り心細く出来る事なら大きな会合ですので出席したく思います。出来るなら瀬戸旭ぐらいな所ならいいと思いますが、内容をまたお伝え下さい宜しく

瀬戸市 藤井 光郎

出席したいのですが付添いの人が都合がつかず一人では無理ですので欠席させていただきます。出席出来なかった人には通常の議事以外に3人の体験発表・特別講演服部先生の講演を友の会広報に記事にさせていただけるそうでありがたいと思っております。

鈴鹿市 久田 治代



少し遠いので又今度の機会にお願いします。一度いろいろお話をお聞きしたいところですが・・・

三重県志摩郡 山本 奉孜

初めてです。宜しくお願いします。

尾張旭市 則竹 昌常

お世話様になりました。後尽力感謝しています。

名古屋市緑区 眞田 明子

お世話になり有難うございます。

名古屋市北区 野々垣 正雄

役員の皆様にはいつも会の運営に力をつくしてくださり尚そのうえに、私たち会員に勇気をわけてくださっていること、心からお礼もうげます。

西尾市 桜井 恵美子

薬の副作用と共に日一日と進行しつつある体、新薬も効果が薄れても今現在薬しか有りません。せめて薬代だけでも免除される事を痛切に思います。

名古屋市南区 伊藤 勉

政府は何を考えているのでしょうか？訳の分らない所に何億の税金使っていて、弱者を切り捨てるつもりなのでしょうか？

「パーキンソン病」についての参考になる本がありましたらご紹介いただければありがたいと思っております。

名古屋市熱田区 中島 陽太郎



企業レポート

メディカル在宅マッサージセンター

この会報つまり『愛知県支部だより』に広告として記載した在宅マッサージセンターを利用した人に感想を聞いて見ました。それによると、マッサージそのものは以前からかかっているから、特に問題はなかったの。でもね、必要に応じて家まで来ていただけるので助かるは。との答えが返って来ました。

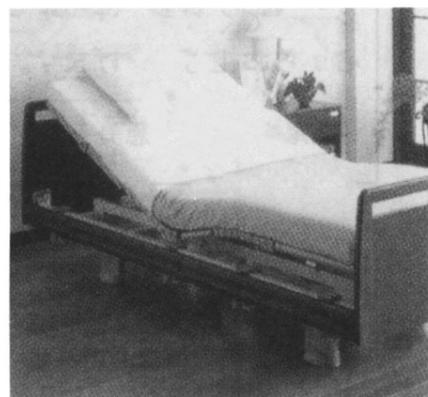
パーキンソン病の病状の一つに筋固縮があります。自分で適度な運動あるいはストレッチが出来る人は良いでしょう。しかしそれが出来ないとなれば、治療的な意味からも、予防的な面からもマッサージ師の力を借りて日常の生活を管理した方が良いと思います。私は、マッサージに対してこのように考えていました。

順天堂大学の水野美邦教授は「仁」が何かを体得された現在の「赤ひげ」博士です。

なぜそのように思うかと言えば、それは二度ほどお目にかかりお話しを聞いた私の結論です。

パーキンソン病患者の私の直感に間違いは在りません。その水野教授は言われます。パーキンソン病患者にとって大切なこと、①病気を忘れて前向きな気持ちで社会に出る。②患者のために作られている社会的資源は活用する。

つまり、こういうことになります。「病気を気にしないで人と交わりなさい。ただ予防とか治療とかについては個人の負担能力を越えるから、よく制度を勉強して利用することも必要ですよ」と。



そこで、編集子としては、在宅マッサージ、つまり自宅まで来て頂けるマッサージ制度について直接体験して見ることとしました。以下はそのレポートです。

(4月10日 丹羽浩介 肥後ひとみ 体験企業訪問)

在宅訪問マッサージ

1 なぜこの制度があるか

先ず初めにこの制度がなぜあるかを考えてみます。答えは簡単明瞭。通院治療の受けにくい人、換言すれば動きの悪い人のためです。しかし、制度はあっても費用はどうかの大切な要点です。答えは現行健康保険制度がそのまま適用されます。尚、詳しくは直接問い合わされると良いでしょう。

2 当社は何を目標しているか

社長の小野内氏に聞いて見ました。社長の見解の前に私見を述べます。メディカル在宅マッサージセンターは企業です。従って利益が出なければ存続しません。問題は会社運営の理念にあります。小野内社長は「当社は何もかも若い。社長の私も若ければ(40歳)従業員も若い。当然社歴も浅い。このような条件の企業が生き残り発展する条件とは何か。それを考えるに、愛される会社、これ以外に考えることが出来ません。では、愛される会社とは何か、それは従業員の一人一人がお客様に愛されること



です。医療事業であっても、当社はサービス業であるという認識を持つことと思っています。この点は従業員も良く理解はしていますが問題はそれほど簡単では在りません。

愛される企業、愛される人柄、この中にマッサージ師とお客様との間に個人的な心の通いが介在するからだと思います。しかし、この点はこの業種の持つ特質と考えて、常に新しい課題として取り組む以外道はありません。マッサージには、治療と予防の両面がありますが、私はリハビリを兼ねたマッサージと言う面を追求して行きたいと考えています。社長の見解はこんなものでした。せっかくだからと言う勧めに従い体験マッサージを受けました。パーキンソン病にはソフトなマッサージ、これが合うようです。

3. 友の会の皆さん 一度電話して見てはいかがですか

パーキンソン病患者は何事に対しても積極的に生きることが大切です。一度電話されたらいかがでしょうか。

フリーダイヤル 0120-194004

第1回役員会報告

開催 平成14年4月23日
出席 役員会構成員10人中8人

支部長挨拶（要旨）

この会の目的は会員の相互連帯意識の高揚が重要なものの一つです。その為に加
入していて良かったという組織、つまり日本一の支部組織にしましょうと総会挨拶
で皆様に呼びかけました。そのためには、役員会の「和」が必要です。和は連帯し
て仕事をなす基になります。と同時に和は信頼のうえに成り立ちます。信頼の第一
は私自身の人格かも知れませんが、秩序ということも大切です。

秩序 ⇒ 信頼 ⇒ 和 ⇒ 連帯作業の成果 ⇒ 会員の満足度
の図式を確認して年度をスタートさせたいと思います。

今年度の行事

会報発行	5号(5月)	6号(9月)	7号(1月)	担当	丹羽	補佐	肥後	篤永
研修会	8月医療講座			担当	大石	補佐	奥田	
一日交流会	6月話し合い集会			担当	奥田	補佐	肥後	
一泊旅行	10～11月			担当	中野	補佐	政年	
年賀状	12月			担当	大石	補佐	肥後	
国会請願	1～3月			担当	丹羽	補佐	小山	

役員会で話し合ったこと

- ① 会員名簿を活用して、地域事情、病状、趣味などについて前向きな気持ちにな
って生活してほしいと思います。
- ② 問 総会を通して思ったのだけれど、出来る限り交流の場が必要ですね。
答 会報を活用して下さい。原稿を書くのが嫌な方は、電話でも結構です。
聞き取って原稿にします。カセットテープに吹き込んで送って下さっても
構いません。

原稿送り先 477-0031 上浜田 61-4-615 丹羽浩介
電話 0562-32-4518 0562-32-4590

寄付のお願い

当会の財政状況下極めて逼迫しております。総会挨拶、会計予算でも報告しまし
たとおり、現会員数(175人)では、愛知県支部が財源として使用出来る切る金額は
は、年間437,500円であります。

もちろん、収入に見合った活動をすべきか、活動の出来る収入を確保出来るかは
議論の要するところではあります。しかし、会報の発行は他府県支部でも既に多く
の実績があり、愛知県支部は最後発に属します。会報はすべて自主的な版作りで、
印刷だけを外注に出しています。また、研修会、行楽的な集会はぜひとも続けたい
ことです。支出は極力押さえています。皆様方のご寄付をお願いするところです。

平成14年5月1日 事務局長 大石郁子

本年度ご寄付をいただいた方 (4月25日現在)

久保田秀子様	30,000円	匿名B様	10,000円
匿名A様	30,000円	匿名C様	5,000円
真田多實夫様	30,000円	匿名D様	5,000円
太田勝子様	30,000円		
中野博光様	10,000円	合計	150,000円

本町クリニック・服部神経内科

院長：服部達哉

副院長：服部優子

☎460-0008 名古屋市中区栄 3-20-29

電話 052-249-0101

診察時間 午前9:30～12:30 午後3:00～6:30

休診日 木曜日 日曜日 祝祭日 土曜日は午後休診

雑記帳



「青空をあおいで希望と勇気の毎日を」と言うのは、パーキンソン病歴17年の私の信念ですが、日本一の支部作りを目指そうと決意したのは総会欠席者からのお便りからです。一昨年秋からこの会の運営に加えさせて頂いておりますが、昨年の総会の欠席届けにお便りをお書き下さいましたのは、確か6~7名と記憶しております。



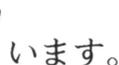
ところが本年の欠席票は何と70名もの人達が何か一言でもお書き下さいました。

印字を引き受けてくれた肥後さんによれば、10名を越える多くの人の字を読み取るのが大変でしたと言っています。この内のどうしても読み取れない物については失礼を顧みず、直接電話しました。皆さんが必死で青空をあおいで生きておられる姿がひしひしと伝わって来ました。28ページに蟹江サカエ様の原文を代表例として写真にしました。そのほかの多くの人がおなじ気持ちで書いて頂きました。

そこで気が付きました。どのような手段であれ、会員の皆様は交流を求めているのだと。それならば、せっかくお書き下さいました手紙を公開しないのは失礼であると。日本一の支部作り、それはどのような手段であれ交流の場を提供することにあります。支部長を引き受けてこのことに気づかさせて頂いたことを感謝します。



さんを丹羽が二羽かっています。わが家にはさんは私をいれ



ています。

6号でお目にかかります。お元気で。

発行人	特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会
	電話 03-3416-1698 FAX 03-3416-3129
編集人	全国パーキンソン病友の会愛知県支部 丹羽浩介
	電話 0562-32-4518 (4590)
	477-0031 東海市大田町上浜田 61-4-615
郵便振替口座	00830-2-50411
加入者	全国パーキンソン病友の会愛知県支部
頒布価格	500円